

今北武人、本名は今竹・武子(いまだけ・たけこ)なので結婚に際して改名して本名も今北武人にした。女性から男性になると、このように改名も必要になる。共和筋代は今竹筋代に名前が変わった。今北武人、これからは男子トイレで用を足す。だが少し注意が必要だ。何故なら彼のペニスは二本ある。土星の男性の性器を移植したので二股ペニスなのだ。隣の男性の性器を見る人物も多くはないとはいえ、用心した方がいい、と武人は考えたのだ。

小用は、どちらのペニスからも流せる。両方から放出するのは自宅の便所で、やってみた。後は上か下か、の違いだ。意識的に上の方から出したいと思うと、そこから尿は流れるし、下のペニスから放出したいと思えば、下のペニスから放流させられるように武人は、なった。

それで公衆便所では武人は二本のペニスの内、一本だけをズボンの外に出して放尿した。小用は、これでいい。だがセックスの場合は?筋代の国会での日程の都合で、新婚旅行は熱海となった。日帰りの新婚旅行。一泊は、できないので昼に休憩として休む部屋を借りた。断崖絶壁のような場所に建つ、泊りと休憩の出来るモーテルのような建物で、大きな窓からは広い海が見えた。二時間、そこで休んで又、東京へ帰る。二時間は、たっぷりとセックスが出来る。

武人も筋代も既に全裸だ。立ったまま抱き合うとキスをする。武人は二股ペニスの一本を勃起させた。筋代の右手は武人の股間を、まさぐって一本の硬くなったものを握ってしまった。二人の唇が離れると筋代は武人の股間を見下ろす。二股ペニスだ。上下に分かれている。思わず筋代は、「二本も御チンチンが、あるのね。土星人のペニス？」

武人は筋代の裸の肩を抱いたまま、

「ああ、これが土星人の男性チンコのデファクトスタンダードだよ。もっと興奮すれば二本とも勃起するだろう。」

「興奮させたいなー、武人さん？」

筋代が答えると、武人は妻の彼女を横抱きに抱いて、抱え上げた。お姫様抱っこ、という奴だ。それから白いベッドに筋代を降ろすと、仰向けの彼女の両脚を大きく開かせた。そして妻になった彼女の女性器を、たっぷりと見た後、舌を伸ばして舐め回した。

「あああっ、わたし、まだ処女なの・・・でもっ、いい。」

筋代は眉間に皺を見せて、眼を閉じている。

いきなり武人は妻の処女膜を破り、かつ又、彼女の肛門にもペニスを挿入した。二本とも、しっかりと勃起していたのだ。筋代は夫になった武人のダブルペニスで女の穴と

尻の穴を埋められ、二か所から来る強い快感は、今まで味わう事のなかったものだった。

その性の甘美な攻撃を受けつつ、筋代は土星影夫が話した事を思い出していた。

「わしは都内でタクシーに乗る時、二人の成人した女子大生と相乗りする。わしが後部座席の真ん中に座り、二人の女子大生を左右の横に座らせる。運転手はロボットだ。だからタクシーセックスしようとも見向きもしない。都心から郊外へ、例えば高尾山まで走らせて、その間、タクシーセックスを楽しむのだよ。女子大生二人は、最初からショーツを履いていない。スカートは履いているがね。だから座ったまま、尻を少し浮かせて、彼女達はスカートを尻の上まで、めくる。それから、わしはズボンで膝まで降ろし、二本のペニスを出す。わしのペニスは左右に、ついている。土星では上下に、ついている男と、わしのような左右に、ぶら下がっている男と二通りだ。そこで女子大生二人に、わしの太ももの上に乗ってもらう。ぷにゅぷにゅした彼女たちの柔らかい尻は、わしの左右のペニスを二本とも元気づけて、かちんこちん、ぼっきん、と勃起させる。それは非常に長くなるから、彼女達が少し尻を浮かせて尻を降ろすと彼女達の愛欲の穴にズッポリと入り込む。

わしは右の手は右側の女子大生の右乳、左手は左側の女子大生の左の乳房を揉んでやる。それでだね、このタクシーセックスは我慢大会でも、あるんだ。それは彼女達を感じても平静な顔をしているという我慢だな。道路をタクシーが走っている時は、車中を見る人もいないけど、信号待ちでタクシーが停車していると、歩道の通行人がタクシーの車内を見ていく時も、ある。

その間も、わしの二本の勃起した喜張したペニスは、松茸のような亀頭を彼女達の初々しい淫裂の中にズーンと挿入している。彼女達は顔の表情を平静に保とうとするが、わしの手は左右の彼女達の黒い茂みの湿原を、まさぐっている。スカートの中だな。クリちゃんを弄ると、二人は声を上げそうになるんじゃ。大抵の通行人はタクシーの中など見て行かないが、中には女子大生の横顔をジッと見ていく男性もいるね。

高尾山に着くと同時に、わしは二人の女子大生に射精してやるよ、ワハハハハ。」

気に入った女子大生は円盤で土星に連れて行くそうだと。という話を筋代は二穴を夫の武人に突きまくられつつ、思い出していた・・・。

土星影夫と株式会社・夢春の靱山松之助社長は社長室で会談している。土星は黒の背広姿の黒いネクタイを手で直すすと、

「ビルの玄関のロータリーにタクシーを待たせておる。女子大生二人が乗っているが、いいかね？」

と尋ねたので靱山社長は、

「ええ、構いません。自社ビルですから。ロボット警備員を立たせていたでしょう？我が社の玄関付近に。」

「ああ、見たよ。フェイクの銃だろうけど、それを軍人のように肩に掛けていたからな。少し驚いた。」

「もちろん、本物の銃は持てませんからね。出るのは水、水鉄砲ですよ。向こう見ず、な奴には鉄砲水、ですわ、ははは。それが水でもアンモニアの水ですから。もちろん銃の中に密閉されているので匂わないんです。」

「へー、そうかね。IOSのサイバーセキュリティにも進出したんだらう、最近は。」

「ええ、サイバーセキュリティも分野が増えて助かります。」

ここでIOSについて解説しよう。

IOSとはインターネット・オブ・セックスの略語である。

大昔に勃興したIOTに似ているが、IOSの場合は、セック

スに関するインターネット技術の事をいう。

IOTで玄関のカギをスマートフォンで開けたりする事は大昔からあった。だが地球人のネット技術ではIOSに就いては程遠かったのだ。そこで土星影夫によって、もたらされたインターネットの技術がIOSなのである。この技術はサイバーモーメントに伝えられた。それというのも土星人、土星影夫の女性の好みが日本人女性だった、という、ただ、それだけの理由で。

世界初のIOSとは。例えば単身赴任ほどではなくても、海外出張などは商社などでは、若いうちから発生するものだ。その度、その旅に妻を連れていけるものではない。そんな時、インターネットによって、夜の楽しみを失わずに、すむのだ。

パソコンの画面では対応していないので、サイバーモーメント社製のIOSに対応したディスプレイを購入する。それをパソコンに繋いで、実現する。

ニューヨークだろうがパリ、ロンドン、アムステルダム、ベルリン、チューリッヒ、何処でもいい。ホテルでインターネットの出来るホテルに泊まっていれば、出張先から夫はサイバーモーメント社製のディスプレイをパソコンに繋ぐ。それから日本の妻に電話する。

「おい、今から IOS するぞー。」

と。すると妻は、

「いいわ。わたしも準備する。」

とサイバーモーメント社製のディスプレイを稼働させる。

夫は妻の裸体やマンコを思い出して勃起すると、それをディスプレイに写すのだ。パソコンカメラのようになっている、ものに。

そうすると、それはインターネットで日本の妻のパソコンに転送され、更にサイバーモーメント社製のディスプレイに夫の勃起したモノが大写しで映る。

そこまでは昔から出来るものであるが、IOS は、ここからが凄いのだ。妻は夫の勃起チンコを見て、

「凄いわ、あなた。早く頂戴。」

と、せがむと夫は、

「よし、いくぞおおおつ。」

と答えてサイバーモーメント社製のディスプレイを操作するのだ。

すると瞬時にして、妻のディスプレイから夫の勃起チンコが立体的に現れる。妻は感嘆の目で、

「まあ!あなたのモノと、そっくりだわ。」

と話すと海外のホテルの夫は、

「そうだろう?IOSは本物のチンコそっくりの物体を出せるんだよ。触ってご覧、ぼくの、その画面から出たものに。」

「うん。触った。ホログラムのような幻像では、ないみたいね。」

「ああ、物体だよ。それはね、大昔からある3Dプリンターみたいな技術らしいよ。君もね、ディスプレイを操作して自分のマンコを映すんだ。」

「ええ、恥ずかしいけど、やるわ。」

妻はスカートとショーツを脱いでディスプレイのカメラに写した。すると、おお!海外のホテルの部屋のディスプレイに妻のマンコが大写しで実物大で写され、更にそれは、画面から浮き出て本物の女性器が出現した。夫は感嘆の声を、
「すごい。可愛い、おまえのマンコが出て来た。膣の深さも君のと同じらしい。」

「やだ。そうなの?」

「だろうね。入れるよ。」

「ええ、入れてっ!」

夫は勃起したモノをディスプレイから出た妻のマンコに入れた。日本にいる妻は、

「ああっ、入って来たーっ。本物みたいっ。いくうう

う。」

妻が見ている画面から夫のモノは伸びて、画面に股間を近づけていた妻の秘所にグウウンッ、と侵入したのだ。

海外のホテルの部屋の夫は本物の自分の肉竿と亀頭にも、妻の洞窟の感触を感じている。夫は画面から浮き出た妻の女性器に挿入しているのだ。

こうして二人は夫が出張しても夜の愛の営みを欠かす事がない。ただし、この IOS のサイバーモーメント社製のディスプレイは、いささか高価であるのでエリートサラリーマン向けではある。サイバーモーメントは廉価版は検討していない。本物である度合いを下げれば、もっと廉価で提供できるのだが、それをすると品質の悪さを体験した購入者が正規版を購入するとは思えないからである。

さて、この IOS 製品、「何処からでもセックス」は当然、サイバーセキュリティが必要になる。そうしないと夫婦の性器の個人情報が漏洩するからである。

それについての技術も土星影夫が株式会社・夢春の靱山社長に伝授した。

新婚ほやほやの今北筋代は国会の昼の休憩時間中、トイレに入った。そこでサイバーモーメント社製の小型ディスプレイを取り出す。そこからは夫の自分の第一秘書の武人

の勃起チンコがニョキッと現れる。筋代は食事をする前に、この IOS 機器で性欲処理をする。夫の武人を第一秘書にしたものの、彼が忙しくなりすぎて、国会開会中は昼にセックスできなくなっていた。それで第一秘書の夫の武人も男性便所でサイバーモーメント社製のディスプレイに自分の硬直したモノを画面に浮き出た妻の女穴に挿入して三分で果てるように努力した。もちろん、二股ペニスの一本を使用するのだけれど。

第一秘書、第二秘書、政策秘書の三人が筋代が給料を払わなくていい秘書だ。それは他の国会議員も同様で、私設秘書は自分で給与を支払う。筋代の私設秘書は女性で、国会には連れてこない。筋代程度の国会議員では私設秘書を一人雇うのが限界だった。

次期の選挙でも筋代は共和筋代という名前で選挙に出るし、国会でも「共和筋代君」と議長に呼ばれている。これは選挙民のためである。特に筋代は同性愛者からの支持も強かった。

ミスタードーター尻山益男を都知事にするための支持票集めも共和筋代が行った。そして遂に東京都知事初のお釜の知事が誕生したのだった。何せ東京都には日本一、同性

愛者が多いのは二十世紀から続いている。尻山益男は東京都知事選挙でオープンカーに乗り、

「おかまの尻山で御座います。力の限り、戦ってまいります。特に、同性愛者の皆さん、尻山に暖かい一票を、お願いします。」

と力説して遊説して回った。

その結果のトップ当選と、なった。東京都庁ビル七階の都知事室に座った尻山は、都知事室に集まった都庁幹部に、

「これからは東京都の改革に取り組みます。よろしくね。」

と挨拶した。都知事室は知事一人の部屋ではない。

こうやって新しい都政が始まった。都知事は何の力もないものだろうか。いや、それは違った。新宿二丁目にあるお釜バーの近くの街路を歩く通行人は、

「おや、突然、工事が始まったな。」

「そうだな、木を植えるらしい。」

「都知事がオカマだからだろう。」

「いや尻山都知事は両刀使いらしいよ。」

何本もの新しい樹木が植えられ、更に何十本の小さな緑、お釜バーのある辺りには特に、びっしりと路上に緑が植えられた。細い路地の多い場所は緑が全くなかった。それが

豹のように素早く様変わりしたのだ。

土星影夫は株式会社・夢春の自社ビルの社長室で昀山と対峙している。最上階の部屋の大きな窓からは朝鮮半島へと繋がる青い海が見える。土星は葉巻を深く吸い込み、それを吐き出して、

「という訳で東京都知事は尻山というオカマに、なったんだ。この尻山の耳には私の指令を絶対に聞く装置が埋め込まれている。これで都知事は私が自在に動かせる訳だよ。」

仰天した昀山は、

「それも土星の科学なのですか。」

「そうさ。でも土星では、この装置に対する対抗策が出来たから使い物にならない。それで地球人に試そうという事でね。」

「都知事を思いのままに動かして、どうします?何か、得でも?」

「あるともさ。東京都の予算を知っているか?10兆円は、あるんだよ。それを少なめに公表すれば、一兆単位で金が浮いてくる。その金を仮想通貨に変えて海外に送れば、もはや調べようがないんだ。尻山には、その事について話し

である。もちろん、彼?も反論は、しなかった。基金の残高だって三兆円は、あるんだ。都債を発行しても金は集められる。そもそも夏のオリンピックを日本で開催できるのも東京都しかない、という位、日本は金のない国なのさ。アメリカなんてアトランタでもロサンゼルスでもオリンピックが開ける。アトランタはコカ・コーラの手だったろうけど。

東京都の無電柱化なども大昔の知事の推進で行われた。尻山君を動かせれば東京都は私の思いのままになる。」

靱山は口を挟む、

「福岡県の予算は二兆程度ですから、東京都は、その五倍ですね。羨ましい限りです。」

「何も只で東京都の予算を貰おうとは言わない。IOSの普及なども、それなりの価格で行ってやる。それが東京都民へのプレゼントさ。」

「なるほどですね。それなら本当に合法的な話だなあ。」

「それで君はIOSのサイバーセキュリティを売れば、いいんだよ。」

「それは有難く承ります。」

という二人の密談だった。夜は土星影夫のために靱山松之助が用意した女がホテルで待っている。靱山の社屋は福岡

市の人工島、アイランドシティにあるが、ここにはホテルは建設されていないので、空に浮かぶ島、愛高島に泊まりに行く。

愛高島は以前に出て来た博多湾に浮かぶ巨大な島だ。実は、これは火星によって持ち来たらされたもので、経営権は火星人のパリノ・ユーワクが持っている。今では、ここには最初はなかった建物も出来ている。ラブホテルも、そうだ。この愛高島は治外法権となっていて、日本国も干渉しない立場を取っていた。

という事で土星影夫が泊まりに行くのは愛高島のラブホテルだ。しかも福岡市内の女子大生、二人を連れて。彼女達の目的の一つは、お金にあるが土星のタフなセックス力も彼女達の魅力だった。土星影夫のペニスは左右に分かれている。それで勃起すると左右のペニスは六十センチにもなるので、自分の太ももに、それぞれの女子大生を尻を向けさせて乗せて巨棒を挿入できる。女子大生も全部の土星の巨棒を自分の女穴に咥えこみ切れないので、途中までにしている。それも一つの体位だった。

愛高島のラブホテルは豪華な宮殿のような外観で最上階はスイートルーム、そこで今、土星影夫は二人の女子大生、アンアンとイクネと大きな風呂に入っている。美船杏杏(み

ふね・あんあん)と空荷幾音(そらに・いくね)というのが彼女達の本名だ。二人はアイランドシティにある大学の情報工学部に学ぶ二十二歳の卒業間際の胸と尻の発育した女子だ。二人は中洲の地下街にあるバーで飲んでいたら、土星影夫が入ってきてカウンター席にいる二人の横に腰を降ろした。茶色の山高帽をかぶった土星は彼女達に、

「君達は女子大生？」

と穏やかに聞いた。

「ええ、」と杏杏。「そうです。」と幾音。杏杏は西洋人風な外見で、幾音は日本女性風な容貌だ。土星はニヤニヤして、

「君達は、お金を欲しくないか？」

「欲しい。」と杏杏。「わたしも欲しいです。」と幾音。

「おじさんと遊んだら、お金、あげるよ。」

二人の脳裏に肉体関係という光景が浮かんだ。肩幅も広く紳士風の男性が土星だ。六十歳位か。杏杏と幾音は自分達の目を見合わせると、次に土星の方を向いて、

「遊びたーいな。」と杏杏。「遊びましょう、おじさん。」と幾音。

土星は満足げに、

「よし、それでは愛高島に行くよ。」

それから中洲中央公園にある愛高島行のヘリポートで、三人はヘリに乗った。愛高島の飛行場からロボット運転手のタクシーに乗って、宮殿に見えるラブホテルに着くと、フロントでは男性ロボット従業員がニコヤカに三人を迎えた。

この時代、ラブホテルのフロントはロボットが大勢を占めていた。裁判所も地方裁判所の裁判官は人工知能 AI ロボット、だ。六法全書を全てインプットし、過去百年の判例を全て入力する。それで正確無比な判決を下すロボット裁判官の誕生になった。

素人に判決を出させる陪審員制度は日本では廃止されている。

証券会社のアナリストなども姿を消しつつある。人工知能に解説させるのだ、世界の市況などについてを。老舗の証券会社に勤めるアナリスト、庄権太郎(しょう・けんたろう)も馘になり、まだ五十歳の彼は六本木のホストになった。銀座のバーを回って株の営業もしていた権太郎にはホステスのファンもいたので、それらのバーのホステスがホストクラブに来た時に、

「やあ、こんにちわ。晩だけど、こんにちは。晩だけど、バンバン、いくぜ。」

と挨拶するとホステスは、

「まあ、庄権太郎さんじゃない。庄権・太郎さん。」

と話す。権太郎は、

「いや、庄権・太郎じゃなくて、庄・権太郎なんです、ぼくは。アハハ。それに証券会社を馘になりまして、ほぼほぼ無職みたいなもんですよ。でもホストって鉄板級の盤石な職業だと思うね。さわ、さりながら、頑張らないと、お客さん、つかないでしょう。だから、よろしくお願いします。ほぼほぼ、来てくれますか、毎日でも、キレッキレに。」

と返すから、ホステスの真麻は、

「キレッキレに来ますよ。権太郎さん、夜のストップ高、してくれます?」

「ああ、やりますよ。ほぼほぼ、鉄板級です。もうすぐ閉店だから、それからは渋谷のラブホテルで真麻さんと一発。」

「何発でもストップ高してください。」

そうして閉店後に渋谷のラブホテルで庄権太郎とホステスの真麻はベッドを楽しんだ。フランスベッドで四つん這いになった全裸のナンバーワンホステスの横幅の広い尻を庄権太郎の隆起した肉筒が突きまくる。かれは腰を振りながら右手でガッツポーズを取りつつ、

